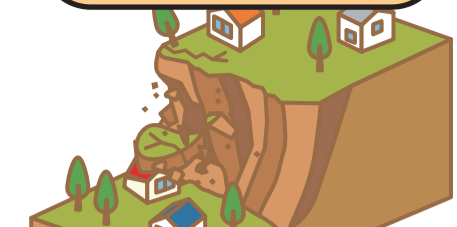


がけ崩れ



雨や地震などの影響で、地盤がゆるみ、突然斜面が崩れ落ちる現象（急傾斜地の崩壊）

土砂災害ハザードマップ

静浦地区 (口野)

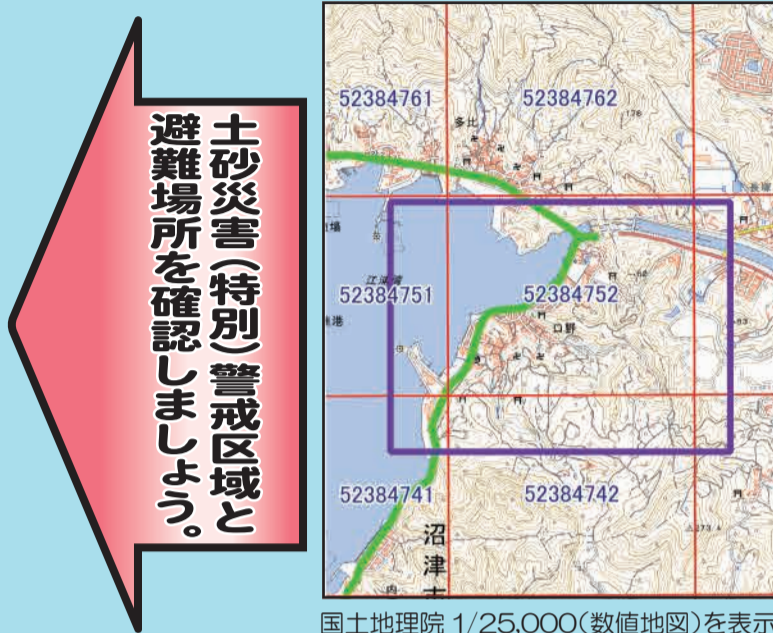
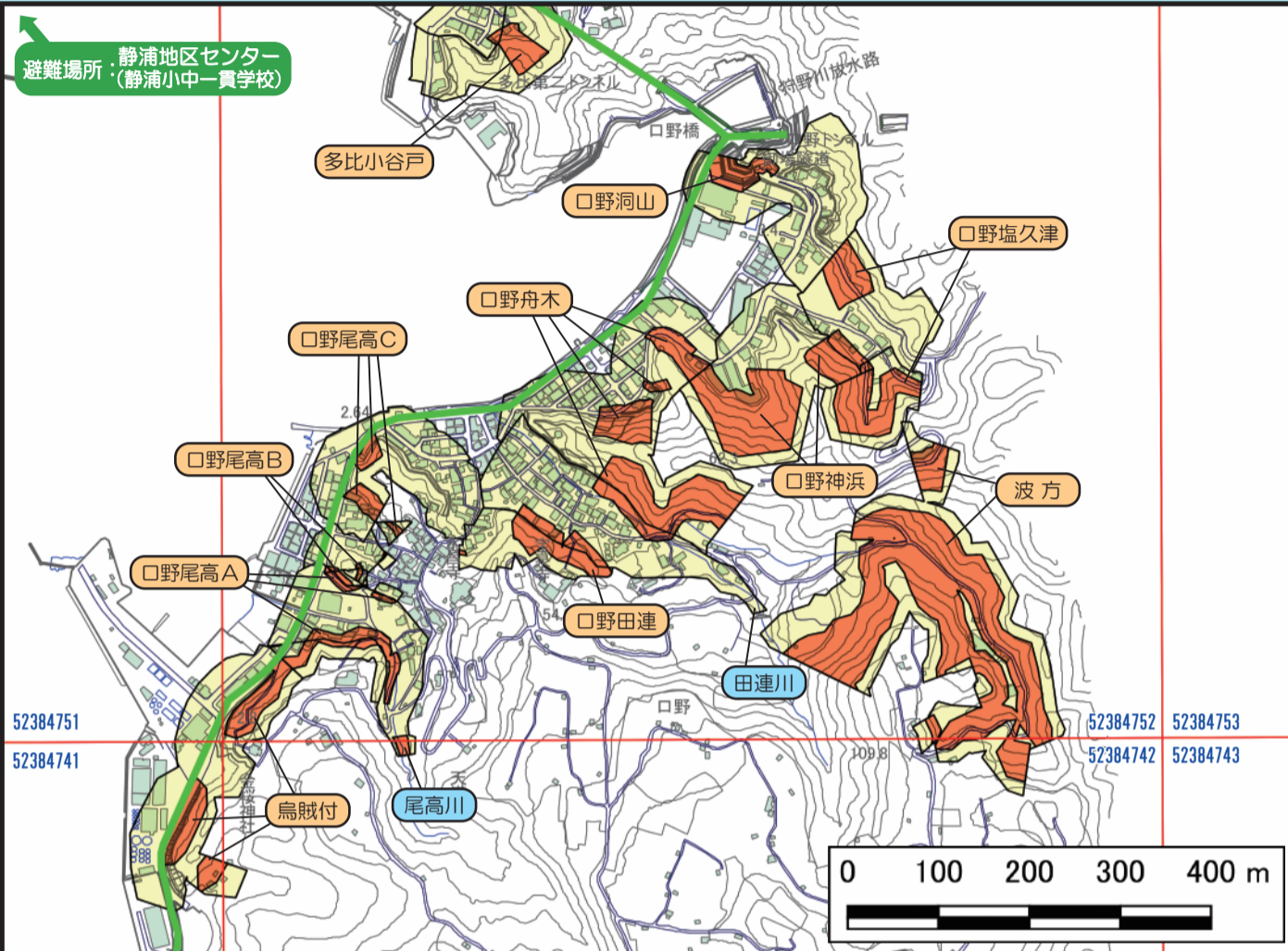
避難場所
静浦地区センター
(静浦小中一貫学校)

避難場所の詳細
所在地：獅子浜 34
TEL：055-933-2510
⚠️ 避難場所の使用条件
二階以上、崖から離れて避難しましょう

土石流



山や川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって水と一体となり、一気に下流へ押し流される現象



土砂災害(特別)警戒区域と避難場所を確認しましょう。

凡例		記号	内容
記号	内容	記号	内容
黄色	土砂災害警戒区域	がけ崩れ	指定箇所名
赤色	土砂災害特別警戒区域	土石流	避難場所 ※ (黄緑の部分は土砂災害警戒区域の範囲内)
緑色	避難場所へ繋がる主要道路	12345678	静岡県地理情報システムにおける土砂災害警戒情報マップのメッシュ番号

黄色で塗られた範囲 土砂災害警戒区域は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域」です。大雨のときには警戒避難が必要な場合がありますので、雨量や危険箇所の状況などに十分注意してください。

赤色で塗られた範囲 土砂災害特別警戒区域は、「土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域」を指します。大雨のときには重大な災害が発生する前に迅速に避難してください。

土砂災害に対する警戒避難について

情報収集の方法

同報無線は雨・風が強いと聞こえづらい場合があります。沼津市危機管理情報メールへの登録、沼津市防災アプリのインストール等、さまざまな手段を用いて気象情報や避難情報を積極的に入手しましょう。

- 沼津市危機管理情報メール**
事前に登録していただいたメールアドレスに、警報・注意報や避難勧告・避難指示、その他災害時に役立つ情報等を沼津市からお知らせするメール配信サービスです。
QRコードを読み取って、空メールを送ってください。
※QRコードを使用せず空メールを直接送る場合はこちらに送信してください。
- 静岡県防災アプリ**
静岡県総合防災アプリ
https://www.pref.shizuoka.jp/bousai/application.html
- 沼津市防災アプリ**
Android / iPhone
- データ放送**
テレビのデータ放送では、気象情報や避難場所の開設情報などが確認できます。
- 静岡県サイボス**
https://sipos.pref.shizuoka.jp/
- ラジオ**
FMぬまづ (76.7MHz) NHK-FM (88.8MHz)
K-MIX (79.2MHz) SBSラジオ (140.4MHz)
NHK第一 (88.2MHz)

情報伝達の方法

気象情報等と避難情報等は、下記の図のような経路で市民の皆さんに伝達されます。

```

    graph LR
    A[気象警報等] --> B[沼津市 避難指示(緊急) 避難勧告]
    B --> C[同報無線]
    B --> D[メール等]
    B --> E[報道機関]
    B --> F[消防団]
    B --> G[自主防災組織]
    C --> H[市民のみなさん]
    D --> H
    E --> H
    F --> H
    G --> H
    
```

警戒レベルと避難行動について

警戒レベル	住民の皆さんがとるべき行動	避難情報等	警戒レベル相当	
			気象警報等	県 GIS
警戒レベル 5	既に災害が発生しているため命を守る最善の行動	災害発生情報(できる範囲で発表)	大雨特別警報(土砂災害)	-
警戒レベル 4	危険な場所から全員避難 ・速やかに避難場所へ避難をしましょう。 ・避難場所への移動が危険と思われる場合は、近くのより安全な場所への避難や、自宅内より安全な場所に避難をしましょう。	避難指示(緊急) 避難勧告	土砂災害警戒情報	紫色 現在、土砂災害の危険な状況にある。
			土砂災害警戒情報	赤色 1時間後に、土砂災害の危険になるおそれがある。
警戒レベル 3	危険な場所から高齢者等は避難 ※他の住民は避難の準備	避難準備・高齢者等避難開始	大雨警報(土砂災害)	黄色 2時間後に、土砂災害の危険になるおそれがある。
警戒レベル 2	避難行動の確認	-	大雨注意報	-
警戒レベル 1	災害への心構えを高める	-	早期注意情報(警報級の可能性)	-

注) 警戒レベルは、今後変更される場合があります。最新情報も確認してください。

避難時の心得

- 避難の呼びかけに注意**
危険が迫ったとき、市や消防署、消防団から避難を呼びかけることがあります。
- 感染症対策を考えた避難**
避難時はマスクをし、避難所ではソーシャルディスタンスの確保を心がけるなどの対策をお願いします。
- ためらわない**
身の危険を感じたら、ためらうことなく早めに行動することが大切です。
- 単独で行動しない**
避難をするときは動きやすい服装で、ふたり以上で行動するようにしましょう。
- 避難する前に**
自宅を離れる前に、ガスや電気など火の元を点検してください。
- お互いに協力して**
お年寄りや子ども、身体の不自由な方が速やかに避難できるよう協力しましょう。

非常持ち出し品

※数日間は自力で過ごせるようにしましょう!

- 飲料水 (500mlを1人2~3本)
- 懐中電灯
- タオル
- 常備薬
- ホイッスル
- 毛布・アルミブランケット
- 体温計
- ウェットティッシュ
- 携帯レインコート
- 手指消毒剤
- 非常食 (1人2~3食)
- 現金(紙幣・硬貨)
- 健康保険証(コピー可)
- マスク